

週報



2018年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう

2018年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2018年 活動指針

1. 三代圏理想家庭と孝情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動と地域化及び家庭教会推進
3. 未来人材育成と二世圏祝福強化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

「神氏族メシヤこそ希望の運動である！」

● 神様がいかに絶対者だとしても、独りでは幸福になることができません。「嬉しい」という言葉や、「幸福だ」という言葉は、独りでは成立しない言葉です。必ず相対的關係を備えた所で成立するのです。声楽家として一生を生きてきた人が、もし無人島に置き去りにされ、独りで喉が張り裂けるほど歌を歌ったとすれば幸福を感じるでしょうか。自存される神様も、喜び、幸福であるためには必ず愛を分かち合う相対が必要なのです。

(平和神経)

● 歴史時代の神様が悲しかった事実は、私の父であり私の母であるという立場から、「父」という言葉を聞かなければならぬのに、「神様」という名前と呼ばれなければならなかったことです。神様という名前で、イエスも神様の名前で「悔い改めよ。天国は近づいた」といったのです。悔い改めは正しく行えなかったことをひっくり返して反対にし、正しく行えるようにすることです。(墮落した人間が)戻ってきたとき、180 度涙を流す時に、神様が涙を流してきたすべてのことを感じるので、断腸の慟哭が1週間も続くのです。

(マルスム選集 280-145; 1996.11.24)

● 私が第 4 次天国に入籍する新たな手続きをする時には、この人たち(孫)しか連れて行く人がいないのです。今回の修練は今までの修練ではありません。特別修練です。原理本体論教育を 30 日、もう一度しなければなりません。氏族メシヤたちが再臨主の代身の位置を相続するための最後の原理本体論教育です。アーユ! (2012.4.21)

